内部管理業務の効率化実施状況等調査について(国の行政機関分)

平成 20 年 10 月 10 日 官民競争入札等監理委員会事務局

1. 調査内容及び結果

- (1) 内部管理業務の効率化のこれまでの取組み、成果及び今後の予定
 - ① 人事·給与業務関係
 - ・新人給システム導入に向け検討中。【概ね全府省】
 - ② 旅費業務関係
 - 各種割引制度(パック商品等)の利用を推進。【概ね全府省】
 - 経路設定、旅費計算等の外部委託を実施。【経産省】
 - ・パック商品の選定、乗車券手配等の外部委託を実施。【文科省、東京税関】
 - ・旅費規程の集約化、各個人のパソコンが利用できる旅費システムに変更。【農水省】
 - ③ 物品調達関係
 - ・単価契約、一括調達を実施。【概ね全府省】
- (2) 旅費業務のうち、アクションプランにおいてアウトソーシングを実施することとされている業務(パック商品の確認、チケット手配等)等の現況及び市場化テストの実施の検討結果
 - ① 現況
 - ・実施済みは文科省、東京税関で、実施予定としているのは経産省のみ。
 - ② 市場化テスト実施の可否
 - すべての府省が否。
 - ③ 実施しない理由
 - TF等の検討結果を踏まえて是非を検討するとしている府省がほとんど。
- 2. 今後の検討の進め方(案)
 - (1) 旅費業務

TFにおける標準マニュアル等の議論の進捗等を踏まえつつ、市場化テストになじむ業務を更に検討する必要がある。そのため、経産省のほか先進的な取組みを行っている文科省、農水省等から事務的にヒアリングを実施してはどうか。

(2) 物品調達業務

TFにおける共同調達等の議論や内閣官房の行う業務量調査等の結果を踏まえ、アウトソーシングになじむ業務や市場化テストの可能性を検討してはどうか。